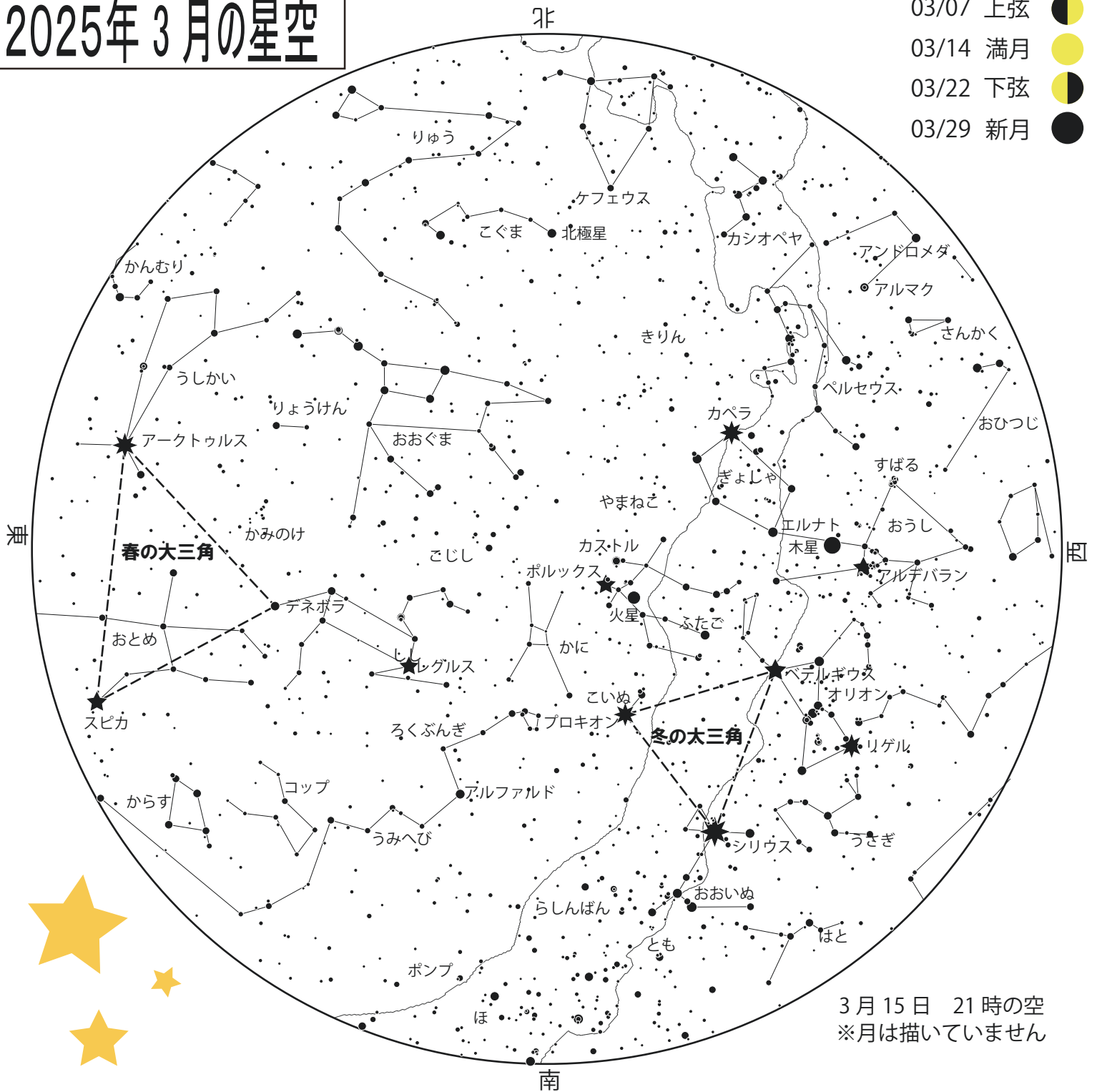


姫路で見る 2025年3月の星空

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図は見ている方向の方位を下にしてください。

03/07 上弦 
03/14 満月 
03/22 下弦 
03/29 新月 



3月15日 21時の空
※月は描いていません

3月になると、桜の便りが気になってきます。北や南の夜空には、冬眠から目覚めた**おおぐま座**や**うみへび座**が姿を現し、東の空の**しし座**・**おとめ座**などと共に春らしい星空になってきて、季節の移ろいを感じさせてくれます。しかし、西の空には明るい星が多い冬の星座が残っていて、さらに薄黄色の**木星**や赤い**火星**など色鮮やかな惑星たちも加わって、例年以上に豪華です。

木星の西で輝く橙色の**アルデバラン**は**おうし座**の牛の顔にあり、青白い「**散開星団**」の**プレアデス(すばる)**は牛の肩を作っています。目の前で向かい合っているのが**オリオン座**で、リボンを縦にしたような星の並びの中で、赤い**ベテルギウス**と青白い**リゲル**が目立っています。**ベテルギウス**と**おおおいぬ座**の白い**シリウス**、**こいぬ座**の黄白色の**プロキオン**を結ぶと、「**冬の大三角**」になります。先月まで、**ふたご座**の中を西向きに移動していた**火星**は再び東向きに進路を変えました。傍で黄色の**ポルクス**と白い2等星の**カストル**が仲良く輝いています。天頂からやや北寄りには黄色の**カペラ**があり、周りの五角形の星の並びが**ぎょしゃ座**です。

まもなく新学期。冬の星座たちを見送りながら、暖かい季節の到来と春の星々を歓迎しましょう。